

AIでつくる、  
わたしたちのよりよい未来

がんサバイバーシップ研究を  
支援しています

# がんサバイバーシップのための AI ハッカソン



AIを介してアイデアを形にする新しい研究開発のかたち

参加費  
無料



がんとともに生きる  
未来を支えるアイデアを形に



AIやデータのカで  
社会に役立つ体験を



医療・リハビリ・看護・  
情報・一般の方など  
どなたでも参加OK!

2026

9.12 土

13:00 ▶ 17:00 (予定)

場所

国立がん研究センター 会議室

開催方法

現地参加 または オンライン (聴講のみの参加も可)

申込締切

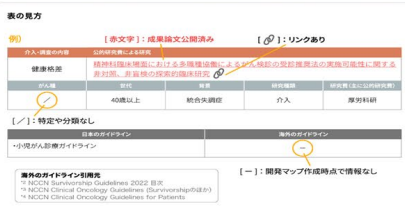
8月28日(木) 17時までにお申し込みください



## プログラム (予定)

13:00~13:10	<b>開会の挨拶</b>	本ワークショップの目的と流れを紹介します。
13:10~14:10	<b>【講演①】</b>	Google Cloud Run で広がるAIアプリの世界 ノーコード・ローコードでできる最新のクラウド活用術をやさしく解説!
14:10~14:40	<b>【講演②】</b>	MC.BOO様 (株式会社ヘラルボニー) ~見える障害と見えない障害、アートと音楽のカ~
14:40~14:55	<b>休憩(エクササイズ)</b>	リフレッシュして発想を広げます!
14:55~15:55	<b>アイデア整理</b>	テーマを決めて、アイデアを整理・発展させます。
15:55~16:40	<b>ブラッシュアップ</b>	AIやデータの活用方法を考えながら、 アイデアをさらに磨き上げます。
16:40~16:55	<b>発表&amp;相互フィードバック</b>	チームごと発表! 参加者同士で 学び合い、良いアイデアを共有します。
16:55~17:00	<b>閉会の挨拶</b>	まとめと今後の案内をします。
17:00~17:30	<b>交流会(希望者のみ)</b>	参加者同士でつながりましょう!

## みんなでブラッシュアップする成果物



研究開発マップを  
研究支援AIツールに  
ブラッシュアップ!!



## 参加について

### 現地参加の方へ

- 事前に動画視聴、自己紹介用スライドの作成をお願いしています。
- 当日はパソコンをご持参ください。ネットワークは会場でご準備します。



### オンライン参加の方へ

聴講のみの参加も大歓迎!  
オンラインで気軽にご参加  
いただけます。



医療・福祉  
学生・社会人  
どなたでも  
大歓迎!

あなたのアイデアが、誰かの未来を支える力になります。  
一緒に、新しい一歩を踏み出しましょう!

## お申し込みはこちら

QRコード または URL  
申込フォームより  
お申し込みください



<https://forms.gle/E9KPvFdM7JgZKeYv8>

※現地参加30名、オンライン参加200名まで

◆運営事務局(お問合せ先)  
SaQRA: saqra\_contact@ml.res.ncc.go.jp  
※プログラムは変更になる場合があります。

ファシリテーター

華井 明子 先生  
千葉大学 大学院情報学研究科

作業療法士として緩和ケアリハビリテーションに従事後、  
京都大学大学院で支持療法の研究に取り組み学位を取得。  
現在は国立がん研究センターで、機械学習や大規模言語  
モデルを活用し、がんサバイバーの生活支援をデータ  
サイエンスの視点から研究している。